

名古屋造形大学 公開講座 2014

会場：メナード美術館



西倉 潔

横浜黄金町のまちづくり

平林 薫

「誰でもピカソ」キュビズムって何だろう？

加藤 雄一

キャラクターを想像する

下尾 邦之

感動の「食べ方」と「摺り方」

theme

創造と想像

NAGOYA
ZOKKEI
UNIVERSITY OF
ART & DESIGN

創造と想像

私たちはいかなる時代においてもその時々の困難を
しなやかな思考で解決する糸口を見つけ、
鮮やかな方法で乗り越えてきました。

それは私たちに備わる創造力と想像力の歴史でもあります。

そして今この時も未来も、創造と想像の日々は続きます。

アート・デザインの様々な領域をめぐる創造と想像の様相を4名の講師が語ります。

第1回

6月7日[土]14:00-15:20

横浜黄金町のまちづくり

西倉 潔 名古屋造形大学教授／建築家

横浜黄金町はアートによるまちづくりの街として知られています。戦後の闇市から始まる特殊飲食店街は、2005年神奈川県、神奈川県警、横浜市、地域住民による「バイバイ作戦」によって一掃されました。しかし、その後に残ったのは鋼板に囲まれた鉄道高架下と無人街でした。現在、地域住民、NPO、アーティストとアートによるまちづくりが進んでいます。この黄金町に事務所を置く講師が生の報告をいたします。



西倉 潔 ニシクラ キヨシ

1956年埼玉県生まれ。1983年東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻中退。
1984年西倉建築事務所設立。2009年一級建築士事務所株式会社西倉建築事務所に改組代表取締役、現在に至る。2000年公立はこだて未来大学新築工事設計監理(山本理顕設計工場)。2011年黄金町高架下かいだん広場竣工。2009年三郷インターA地区公共公益施設コンペ最優秀賞。



第2回

7月26日[土]14:00-15:20

「誰でもピカソ」キュビズムって何だろう?

ワークショップ
定員30名

平林 薫 名古屋造形大学教授／アーティスト

天才「ピカソ」の事は、きっと誰でも知っているでしょう。「キュビズム」という言葉も聞いた事、あるある。さて、それではピカソの考え方方に近づけたら?!きっとおもしろいと思いませんか。抽象的に描く、抽象的に画面を処理する、この抽象というのを出来るだけ簡単に、ワークショップを通してみようと思います。「アーティスト達が独自の表現方法を模索する」この飽くなき欲求に近づいてみませんか。



平林 薫 ヒラバヤシ カオル

横浜生まれ、東京芸術大学卒業、大学院修了。
ニューヨークのアーティストインレジデンス「P.S.1」に1年間滞在制作。オタゴ大学(ニュージーランド)のレジデンスの経験も持つ。80年代は国内外で数多くの展覧会に参加、「第6回インドリエンナーレ」もの派ボストモーヴの展覧会「AGAINST NATER」「光州ビエンナーレ」など、「文字を描く」をテーマに制作活動を行っている。



第3回

10月4日[土]14:00-15:20

キャラクターを想像する

加藤 雄一 名古屋造形大学助教／漫画家

マンガはキャラクターが物語を動かして行く。想像していた以上に、キャラクターは物語を創造してしまう。いくつかコミカライズ作品を手がけてきました。コミカライズ作品は、自分が創造したキャラクターでも自分が想像したストーリーでもありません。しかし、そのキャラクターを想像する事で、確かにストーリーが創造されました。キャラクターを中心にマンガについて講義します。



加藤 雄一 カトウ ユウイチ

愛知県生まれ。愛知県立芸術大学卒業。
映画「シュアリーサムディ」のコミカライズでデビューし、アニメ「エウレカセブンAO」のコミカライズを手がける。



第4回

11月29日[土]14:00-15:20

感動の「食べ方」と「撮り方」

下尾 邦之 名古屋造形大学教授／プロダクトデザイナー

何かに感動した時の心の状態が豊かな感性を育てる土壤であると言われます。感性を育てる栄養素がその感動の中にあるとするならば、無意識にその栄養を摂り込んでいるのでしょうか。感動との出会いで培ってきた感性が「ものづくり」の場で活かされるまでのメカニズムを、ある意識で見つめ直すと感動の栄養素が見えきます。感動を呼ぶ「ものづくり」に必要な2つの「そうぞう力」には、この栄養素が不可欠なのです。



下尾 邦之 シモオ クニユキ

神奈川県横須賀生まれ。
武蔵野美術大学卒業後、三洋電機株式会社に入社し家電デザインを担当。デザインマーケティングで米国駐在の後、経営戦略組織にて全社的なデザイン戦略を担当。2001年岐阜にあるソーラーアークのデザインを手がける。研究テーマのひとつとして減災の考えをコンセプトとした減災デザインをプロダクトデザインで進めている。



申し込み方法

官製往復葉書または電子メールに、

①講座名・講師名 ②住所・氏名(ふりがな)・年齢

③電話番号 ④FAX番号(ありましたら)をご記入の上、下記宛にお申し込みください。

郵便宛先:〒485-8563 愛知県小牧市大草年上坂6004
名古屋造形大学 社会交流センター公開講座係
電子メールアドレス: zokokai@nzu.ac.jp

往復葉書でのお申し込み時のご注意

○1講座1枚でお願いします。(申し込み人数は制限なし)

○返信部分表面に申し込み者の郵便番号、住所、氏名を必ず記入ください。

●申し込み受付期間=各講座日の1ヶ月前より受付。

(但し、往復葉書の場合は4日前必着でお願いします。)

★申し込みが定員になり次第、受付終了させていただきます。

会場: メナード美術館 小牧市小牧5-250 TEL: 0568-75-5787



- 名鉄小牧線小牧駅下車15分
- 名鉄犬山線岩倉駅東口
- 名鉄バス①番のりばより名鉄バスで、
1) 小牧駅行 (小牧市役所経由)
『小牧市民病院北』下車 徒歩3分
- 2) 小牧駅行 (市民病院経由)
『メナード美術館前』下車 徒歩すぐ
- 名鉄バスセンター(名鉄メンズ館4F)③番のりば、
または栄バスターミナル(オアシス21)
⑤番のりばより、都市間高速バス小牧・桃花台行
『小牧市民病院北』下車 徒歩3分

名古屋造形大学

〒485-8563 愛知県小牧市大草年上坂6004

社会交流センター 公開講座係

TEL: 0568-79-1243 FAX: 0568-79-1070

E-mail: zokokai@nzu.ac.jp